



Koichiro MATSUURA

松浦晃一郎

第8代ユネスコ事務局長
日仏会館理事長

駐仏大使、世界遺産委員会議長を経て、1998年世界遺産委員会議長、1999年から2009年まで第8代ユネスコ事務局長を務める。
東京大学法学部在学中（1958年）外交官試験に合格。1959年に外務省に入省。経済協力局長、北米局長、外務審議官などを歴任。この間、1992年1月から2年あまり、先進国サミットのシェルパを務めた。1993年の東京サミットでは、G7のシェルパ・グループの議長を担当。1994年特命全権 フランス大使。1999年11月に日本人としては初めての、ユネスコ事務局長（第8代）に就任。2009年に退任。著書に「ユネスコ事務局長奮闘記」（講談社）、「世界遺産—ユネスコ事務局長は訴える」（講談社）「国際人のすすめ」（静山社）など多数。



Missa JOHNOUCHI

城之内ミサ

音楽家・ユネスコ平和芸術家
（ピアノ、作曲編曲）

「3年B組金八先生」など人気テレビドラマ、CM、映画等の映像音楽作曲で高い評価を得る。1988年より現在まで国立パリ・オペラ座管弦楽団演奏のアルバムを制作、1993年ブザンソン国際指揮者コンクール出場。アジアのヒーリングをテーマにしたオリジナル楽曲のアルバムは欧米諸国でチャート上位にランクイン。2000年より「城之内ミサ・世界遺産トーチランコンサート（国連機関ユネスコ本部とパートナーシップ事業締結）では、ニューヨーク・カーネギーホール初め五大陸でチャリティコンサートを実施し、ユネスコ世界遺産条約35周年記念、ユネスコ本部公式セレモニー、平成遷都1300年記念祝典でのコンサートなど、全曲オリジナル楽曲で指揮とピアノを担当。2006年、国際貢献と実績が認められ、作曲では日本人では初めてユネスコ平和芸術家に任命（世界遺産、環境保護、教育担当）。今後もユネスコのメッセンジャーとして最も期待されている。



Special members of the World Heritage Torch-Run Concert Orchestra 世界遺産トーチランコンサートオーケストラ・スペシャルメンバー



Sawan Joshi (Sitar)

サワン・ジョシ（シタール／ネパール出身）

ネパール、カトマンドウ生まれ。14歳よりシタールを学び始め、北インド古典音楽の学術を習得。1998年ネパール全国器楽コンクール1位。2000年来日、各地でコンサート活動を行う。海外公演も多数。2003年にソロアルバム“Swotantra”をデビュー。演奏活動としてインド・ネパールの古典音楽ベースにジャンルを超えた音楽活動を繰り広げている。



Shao Rong (Pipa)

シャオロン（中国琵琶）

東京藝術大学在学中に安宅賞受賞、同国立北京中央音楽院卒。中国琵琶の大家劉徳海に師事。上海芸術祭で優秀芸術賞を受賞。東京芸術大学に留学。アメリカ合衆国諸都市及び国連にて世界で唯一現存する1200年前の五弦琵琶で演奏（NHKでも放送）、日本フィルハーモニー交響楽団によるタン・ドゥン作曲のオペラ「マルコ・ポーロ」公演のソリストとして出演。城之内ミサ作曲「空華・クハプジュバ」のソリストとしてルーマニア国立放送交響楽団、大阪シンフォニー交響楽団、中国国立交響楽団、ジョルジュ・エネスクフィルと共演。



Nagisa Kiriya (1st Violin)

桐山なぎさ（ファーストヴァイオリン）

東京藝術大学、同大学修士課程終了。海野義雄（うんのよしお）、前橋汀子（まえはしてこ）各氏に師事。1984年英国留学。ギルドホールカレッジ教授イフラ・ニューマン氏のマスタークラスに入学。ロンドンを中心に各地で室内楽、ソロのコンサートを開く。1986年ルドルフ・リピツァ国際コンクール（伊）においてディプロマ受賞。現在、室内楽、ソロ活動の他、クラシック以外の分野でも幅広く活躍。小田和正、サザンオールスターズ、城之内ミサ等、多数のコンサートやレコーディングにも参加。



Amiko Watabe (Viola)

渡部安見子（ヴィオラ）

東京芸術大学付属音楽高校を経て同大学卒業。ヴィオラを故浅妻文樹・兎束俊之・ライナー・モークの各氏に師事。在学中より室内楽・オーケストラ・スタジオレコーディングを中心に活動。国内外のアーティストのツアーに参加している。また卒業後バロック・ヴァイオリンを若松夏美氏に師事。[パッサコレグウムジャパン]による、パッサカンタータ全曲録音のプロジェクトに参加するなど、オリジナル楽器による演奏活動も併せて行っている。



Hideyo Takakuwa (Flute, Shinobue)

高桑英世（フルート・篠笛他）

東京藝術大学器楽科卒業。現代の音楽展、Music Today、東京の夏音楽祭、東京のオペラの森、ラ・フォル・ジュルネ「熱狂の日」音楽祭、オルフェウス室内管弦楽団日本公演、服部克久氏率いる東京ポップスオーケストラメンバーとして、ニューヨーク国連本部、カーネギーホール公演等に出演。城之内ミサ氏の公演では、ロサンゼルス、パリ（ユネスコ本部、日本大使館、サンジェルマン・デプレ教会など）、トロント、ベネズエラ、カーネギーホール公演等に出演。また、沼尻竜典氏率いるトウキョウ・モーツァルト・プレイヤーズ、首相官邸晩餐会アンサンブル、TVや映画、CD録音にも多数参加するなど活動は多岐にわたる。2001年5月にソロCD、Campagne de Franceを発売。



Hideo Funamoto (Percussion)

船本英雄（パーカッション）

京都市立堀川音楽高校打楽器科。高校在学中から大阪フィル、名フィル等に参加。京都市立芸術大学打楽器科在学中から当時、世界的な打楽器奏者ツトム山下氏のヨーロッパ、アメリカツアーに2年間参加、ベルサイユコンセルバトワールにてシルビオ・グアルダ氏に師事。帰国後ドラマに転向、多くのアーティストのツアー、レコーディングに参加。その後、アレンジャー、サウンドプロデューサーとして音楽制作にも参加。



Yuko Okubo (2nd Violin)

大久保祐子（セカンドヴァイオリン）

元・金城学院大学の講師。国立音楽大学在学中よりポップスグループのツアーやレコーディングに参加。サザンオールスターズ、坂本龍一、宇多田ヒカル、城之内ミサなど数々のレコーディングに参加。映画、テレビ、国内外のツアー等で演奏。作曲家としても活動し、小学校校歌をはじめ数々の曲を作り、テレビでも使用される。自らのストリングスグループとして、津軽三味線の木下伸市のコンサートに参加するなど、多方面でご活躍している。



Masashi Abe (Violoncello)

阿部雅士（チェロ）

東京都出身。東京芸術大学音楽学部卒業。チェロを齋藤秀雄、Rフラッシュ、堀江泰氏、各氏に師事。在学中よりローザンヌ、イギリスの音楽祭に参加しロイヤルアルバートホールでコンサート。最近では自分のアルバムを中心としたコンサートを横浜みなとみらいホール、鳩山会館、韓国等で行う傍ら、CM、TV、ドラマ等の音楽や、その他様々なアーティストのアルバムで作・編曲や演奏を手がける。